

学校教育目標	生徒の自己実現を図っていくために、 ○基礎・基本を大切に、ねばり強く学び続ける態度を育てます。【知】 ○社会の基本的なルールやマナーを身につけ、自立する力を育てます。【徳】 ○心と体を健やかに、はぐくみます。【体】 ○互いのよさを認め合い、共に生きていこうとする態度や力を育てます。【公】 ○人とかかわりを豊かにし、社会への視野を広げる態度を育てます。【開】				
	創立 49 周年	学校長 室伏 健治	副校長 小島 一公	2 学期制	一般学級: 6 個別支援学級: 3
学校概要	児童生徒数: 145 人 主な関係校: 四季の森小学校・三保小学校				

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的な取組
〈基礎・基本の学力習得と持続発展力〉 〈高い人権意識をもち社会貢献する力〉	上白根中学校 四季の森小学校	お互いに認め合い、自分の思いや考えを表現しながら、課題を解決できる子ども ・教務主任会による、小中連携行事のさらなる推進 ・学力向上のための授業参観と合同会議の設定 ・児童生徒指導等の情報交換の実施

中期取組目標	「チーム上白根」として ○全教職員が持ち味を生かし、主体的に学校経営に参画することで、チーム力を生かした活力のある学校作りを目指します。 ○子どもの学力を正確に把握し、実態に応じた学習計画を立て、学力向上に繋がられるような実践を行います。 ○外部人材資源を導入し、個に応じた学習支援や特別支援を推進します。 ○子どもが抱える心の課題に向き合い、小中学校が連携した児童生徒指導體制や特別支援教育を推進します。
--------	---

重点取組分野	具体的取組
生きて働く知	①上中タイムなどを有効に使い基礎学習の充実を図る ②少人数指導を行い、基礎学力向上など、成果につなげていく。 ③自らの課題に向き合い、解決が図れるような思考力や判断力を養う。
担当 学習指導部	
豊かな心	①教科とされるので、年間計画・各教科・領域の関連等、全体の構造の見直し及び充実を図る。 ②あらゆる学校生活で班やグループ活動の場を作り、一人ひとりが思いやりや感謝の気持ちを持った活
担当 道徳・人権係	①一人ひとりが自ら健康のことを考え、大切な日に自分の力を十分に発揮できる生徒の育成を目指す。 ②学級単位の大縄跳びや学校保健委員会での体幹トレーニング、地域の人々とのラジオ体操などの実施を通して、運動することの楽しさを感じ、体力向上をはかることを目指す。
健やかな体	①一人ひとりが自ら健康のことを考え、大切な日に自分の力を十分に発揮できる生徒の育成を目指す。 ②学級単位の大縄跳びや学校保健委員会での体幹トレーニング、地域の人々とのラジオ体操などの実施を通して、運動することの楽しさを感じ、体力向上をはかることを目指す。
担当 保健指導部	
未来を開く志	①職業講話、職場体験などのキャリア教育を通して、働くことの意義、働き方や雇用について学習する。 ②積極的に学校外部との連携を図り、多様な主体と触れ合う中で社会性を養う。
担当 教育課程	
特別支援教育	①特別支援を要する生徒の実態と支援方法を、全職員で共通理解し、統一した支援を目指す。 ②特性の理解・授業や環境のユニバーサルデザイン化・専門機関や医療機関との連携などの校内研修を増やし、教職員ひとり一人の特別支援への理解を深める。
担当 特別支援委員会	
教育環境整備	①学級のユニバーサルデザイン化を進めていく。 ②清掃活動や花の栽培などを通して、環境美化についての意識を高め、自主的に活動できるようにする。
担当 学習指導部	
地域連携・学校運営協議会	地域、家庭、学校が目標を共有し充実した教育活動を展開するために、学校運営協議会や学校家庭地域連携事業実行委員会と連携し、地域の方々の教育活動へのかかわりを増やしていく。
担当 庶務	
児童生徒指導	①基本的な生活習慣を身につけさせ、生徒の心に寄り添う支援を行う。 ②生徒一人ひとりが自己有用感を得られるような支援を行う。
担当 生徒指導部	
いじめへの対応	①生徒一人ひとりが安心できる居場所をつくるなど潤いに満ちた学校風土を構築する。 ②思いやりの心を伸長させる。
担当 いじめ防止対策委員会	
人材育成・組織運営(働き方改革)	①メンターチームを組織し、経験の浅い教職員とともにミドルリーダーの育成を推進する。 ②一人の教員がすべて業務を抱えて行うのではなく、職員全体で協力的体制づくりを行う。 ③計画的な部活動の運営を行う。
担当 教育課程	